**加曽利貝塚E地点・B地点発掘100周年記念
企画展・シンポジウムを開催します！**

加曽利貝塚博物館では、加曽利貝塚E地点・B地点発掘100周年記念として、企画展「あれもEこれもEー加曽利E式土器（総括編）ー」およびシンポジウム「加曽利E式土器の再検討」を開催しますので、お知らせします。

1 企画展「あれもEこれもEー加曽利E式土器（総括編）ー」**(1) 日程**

令和6年10月8日（火）～令和7年3月2日（日）

9：00～17：00（入館は16：30まで）

※毎週月曜日（月曜日が国民の祝日に当たる場合は開館）、10月15日（火）、
11月5日（火）、12月29日（日）～1月3日（金）は休館**(2) 場所**

加曽利貝塚博物館 展示室 企画展スペース（若葉区桜木8-33-1）

(3) 内容

令和6（2024）年は、大正13（1924）年に東京帝国大学人類学教室による加曽利貝塚E地点・B地点の発掘調査が行われてから100周年となります。

平成30年度よりスタートした、加曽利E式土器をテーマとした展示「あれもEこれもE」は、千葉市内編・印旛地域編・北西部地域編・千葉市内編2・内房編・外房編と過去6回開催し、県内資料の紹介・展示を行ってきました。

今回は、過去6回の企画展の総括編と位置付け、100年前の発掘調査をきっかけに存在が認識された、加曽利E式土器の成立とその変遷過程について展示します。

(4) ホームページ【URL】 https://www.city.chiba.jp/kasori/news/2024_eshiki.html **2 シンポジウム「加曽利E式土器の再検討」****(1) 日時**

令和6年11月23日（土・祝） 9：20～17：00

24日（日） 9：30～17：00

(2) 場所

千葉市生涯学習センター 2階ホール（中央区弁天3-7-7）

(3) 内容（詳細は別添チラシ裏面プログラム参照）

加曽利貝塚が標式遺跡となっている加曽利E式土器および関係する土器について、研究の現状と課題を明らかにし、今後の研究の方向性を探ります。縄文土器に興味がある方のご参加をお待ちしています。

(4) 定員
300人(事前申し込み不要、先着順)

(5) ホームページ

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/kasori/news/boshu/2024symposium.html>

※「加曾利」「縄文」の表記について

縄文時代の研究では、各研究者の研究方針によって「加曾利」と「加曾利」、「縄文」と「縄紋」の表記が混在しています。千葉市では、常用漢字の「加曾利」「縄文」を使用していますが、本シンポジウムの各講師の講演タイトルでは、講師の研究方針に沿った表記をしています。